

附中だより



令和4年10月27日発行

文責；附属中 萩原喜成

よのなか科授業

東京都で義務教育初の民間校長を務めた藤原和博先生を講師にお迎えして、1年生を対象にした「よのなか科」の授業を実施しています。藤原先生は、リクルート社の初代フェローを務めた方です。全3回の授業を予定しており、第1回の授業を10月3日(月)に行いました。この授業では、「これからの社会でよりよく生きるためには何が必要か」、「どんな考え方をすることが大切か」などを、世の中の変化を示しながら、わかりやすく



教えてくださいました。日本をそして世界を舞台にしてビジネスをしてきた方が行う授業は、ふだんの授業とは違い、生徒はとても新鮮に感じたようです。生き生きとした表情とともに、楽しそうに学んでいました。第2回を11月7日(月)に、第3回を12月5日(月)に実施する予定です。

新人体育大会

10月14日(金)を中心に、甲府市の新人体育大会が行われました。1・2年生チームとして初めての大きな大会でした。学園祭や教育実習、期末テストなどもあり、十分な練習時間は確保できませんでしたが、多くの部が自分たちの力を発揮して戦いました。県新人戦も含め、大会における各部のパフォーマンスを客観的に受け止めて、練習時間がより少なくなる冬場にどんな活動をするかが大事になります。個人のスキルアップが必要なのか、チームとしての連携が必要なのか、メンタル面の強化が必要なのかなども分析して、それぞれの強みを伸ばしたり、弱点を克服したりする取組を考えましょう。短時間の中で、チームとしてすべきことは何があり、逆に、個人でも工夫すればできることは何かを考えて、効果的な練習にしてください。



公開授業

11月23日(水)に中等教育研究会(公開授業)

が行われます。残念ながら今年度もオンラインでの開催です。現在、公開授業の事前視聴に向けて、授業のビデオ撮りを行っている最中です。いくつか



の教科は授業を終えています。授業を通して、本校の研究について広く公開することは、本校の使命の一つでもあります。今年度の研究は「新たな価値を創造する生徒の育成」を研究主題にした3年計画の1年目の研究にあたります。また、附属4校園(幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校)の共同研究として、非認知能力の育成についても研究を進めることになっています。3年間の研究が実り多いものとなるように、実践的な研究になればと思います。

進路説明会・校長会テスト

10月21日(金)には、3学年の生徒と保護者を対象とした、本校の進路説明会が行われました。午後の授業時間を使って、主に入試に向けて、これからの流れと手続きについて、進路選択にあたっての高校の特徴などを説明しました。個々の具体的な話は、11月の三者懇談から本格的になります。進路の実現に向けて、焦らずに、小ステップの目標を決めて頑張らしましょう。



11月の三者懇談から本格的になります。進路の実現に向けて、焦らずに、小ステップの目標を決めて頑張らしましょう。

10月24日(月)には、第1回校長会テストが行われました。進路を選択するときの目安となるテストです。苦手なところが確認できたら、克服のためにどんな学習をするか、先生や仲間にアドバイスをもらいましょう。

10月24日(月)には、第1回校長会テストが行われました。進路を選択するときの目安となるテストです。苦手なところが確認できたら、克服のためにどんな学習をするか、先生や仲間にアドバイスをもらいましょう。

